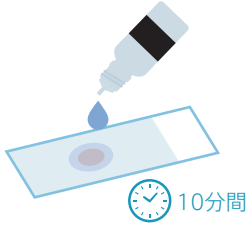
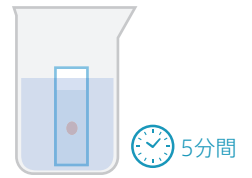


組織切片の親水化，抗原の賦活化
(必要に応じて)，撥水性サークル作製
が完了したスライド

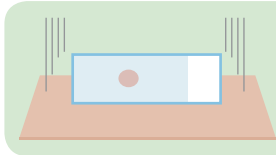
PO/AP 活性のブロッキング



- 1 BLOXALL® Blocking Solution を
滴下する。(切片を覆うようにする)
10 分間インキュベーションする。



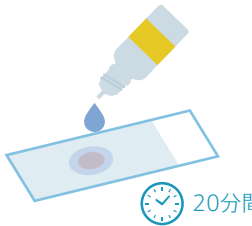
- 2 Wash Buffer にスライドを 5 分間
浸す。



スライド上から溶液を除去

ペーパータオルの上でスライドを
軽く打ち付けて，溶液を除去する。

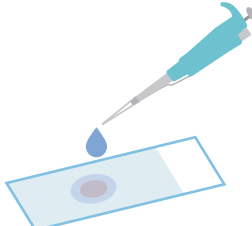
ブロッキング処理



- 3 Normal Horse Serum を滴下す
る。(切片を覆うようにする)
20 分間インキュベーションする。

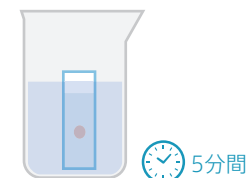
スライド上から溶液を除去

一次抗体反応



- 4 適切な濃度に希釈した一次抗体を
滴下し，インキュベーションする。
(切片を覆うようにする)

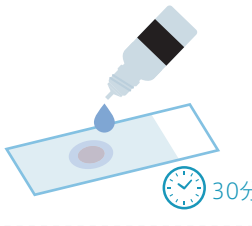
※希釈濃度・反応時間は一次抗体の
データシート等で確認する。



- 5 Wash Buffer にスライドを 5 分間
浸す。

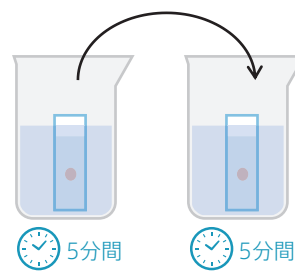
スライド上から溶液を除去

二次抗体反応



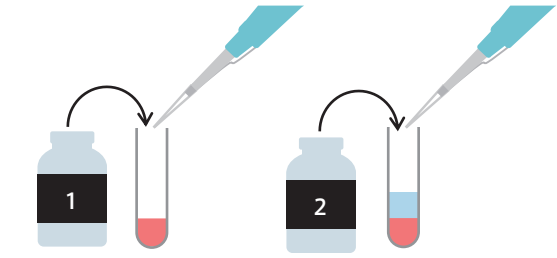
- 6 ImmPRESS® Reagent を滴下する。
(切片を覆うようにする)

30 分間インキュベーションする。

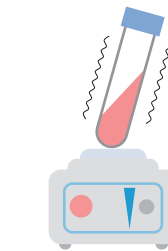


- 7 1 槽目の Wash Buffer に
スライドを 5 分間浸す。
この操作を次の槽でも行う。

ImmPACT® DAB EqV Working Solution (基質溶液) の調製



ImmPACT® DAB EqV Reagent 1 と ImmPACT® DAB EqV
Reagent 2 を 1 : 1 の容量で取る (使用量に応じて調節する)。

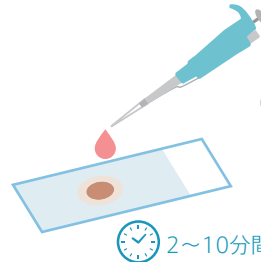


ボルテックスして十分混合する。

※基質溶液は，使用直前に調製して下さい。

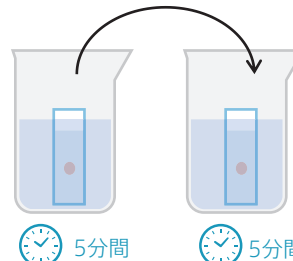
スライド上から溶液を除去

発色

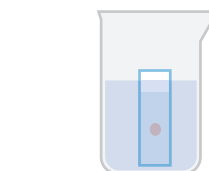


- 8 ImmPACT® DAB EqV Working
Solution を滴下する。(切片を覆
うようにする)

2~10 分間インキュベーション
する。(求める染色強度になるまで
反応させる)



- 9 1 槽目の Wash Buffer に
スライドを 5 分間浸す。
この操作を次の槽でも行う。



- 10 蒸留水にスライドを浸す。